

太陽光発電所の下流河川における亜鉛分析について（土壌溶出試験追加）

1. 目的

穂高有明ソーラー発電所の下流域（河川水、土壌）における亜鉛の状況把握を目的とした。

2. 採取場所

発電所内は、流水及び、たまり水等がなかったため、発電所の下流域にあたる排水路と天満沢川の合流箇所の下流側において採水した（穂高川の合流手前付近）。また、排水路末端部の土壌を採取し、溶出試験を行った。



3. 採取日付

令和2年3月9日 15時30分

4. 分析結果

穂高有明ソーラー発電所の下流域における河川の亜鉛は0.004mg/l、土壌の溶出試験は0.045mg/lであった。河川水における全亜鉛の環境基準は、満足していた。

項目		結果	環境基準
全亜鉛	河川水	0.004mg/l	0.03mg/l
	土壌-溶出試験	0.045mg/l	—



採水状況



採土状況